開通効果② 東名阪道の渋滞緩和の状況（速報） 別紙２

○今回の開通で新名神と東名阪道によるダブルネットワークが形成、交通が分散。
○東名阪道で慢性化していた渋滞が大幅に減少。
・東名阪道（四日市JCT～亀山JCT）における１週間の渋滞発生回数変化
　開通前 ２９回　⇒　開通後 7回

東名阪道の交通集中による渋滞発生回数（四日市JCT～亀山JCT）

出典：渋滞データ　中日本高速道路（株）資料
※対象期間　新名神開通前　2018.03.19（月）～2018.03.25（日）
　　新名神開通後　2019.03.18（月）～2019.03.24（日）
※「渋滞」の定義　速度40km/h以下の状態が、1km以上かつ15分以上継続した状況

東名阪道のピーク時通行状況（四日市IC～鈴鹿IC　17時頃）

写真③

新名神開通前

2018.12.21（金）撮影

新名神開通後

2019.3.18（月）撮影

写真提供：中日本高速道路（株）